

令和3年11月3日

各中学校長 様  
各中学校卓球部部长(顧問) 様

松山卓球協会 会長 澤田 茂

第10回松山オープン中学生団体卓球大会の開催について  
(案内)

標記の大会を次の通り実施いたします。この大会は、中学生に対する卓球競技の普及と強化を目的としており、多くの参加チームを募りたいと考えております。これまでの練習成果を試す場、冬の大会へ向けての力試しの場として、多数のチームにご参加をいただきますようご案内申し上げます。

記

- 1 主催 松山卓球協会
- 2 後援 日本卓球株式会社 (Nittaku)
- 3 日時 令和3年12月18日(土) 9:00～ 団体戦 (女子本戦)  
開場 7:30  
監督者会 8:20 8:40 開会式  
12月19日(日) 9:00～ 団体戦 (男子本戦)  
開場 7:30  
監督者会 8:20 8:40 開会式
- 4 場所 松山市総合コミュニティセンター メイン・サブアリーナ
- 5 参加資格 同一中学校の生徒(1, 2年生で編成)を原則とする。  
部員数(当日の選手数ではない)が6名に満たない学校が、他校と合同チームを事前に作って参加することや、同一校の男女による混成チームの参加を認める(ただし男女混成チームは「男子の部」への参加とする)。  
よって、申込時点において、5名以下での参加はできない。  
(小学生の参加は不可)
- 6 参加制限 **男女それぞれ44チーム(上限各校それぞれ1チーム)**  
運営の都合上、44チームを最大値といたします。申込は原則先着順とし、44チームを超えた場合は申し訳ありませんが、出場をお断りすることもあります。本年度は2チーム目の募集もありません。
- 7 種目 男子団体および女子団体

## 8 競技方法

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。ただし、タイムアウト制不適用。一部については日本卓球協会における新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを踏まえた対応を行う。
- (2) 1チームは、監督1名と選手6～8名で編成する。
  - ・ 4シングルス1ダブルス（ダブルスは3番）として、3点先取法とする。
  - ・ 試合方式は予選リーグと上位チームによる決勝トーナメントで実施する。  
**なお、参加チーム数により、試合方式は変更をすることがある。**
  - ・ 大会当日、選手のけが等、やむを得ない事情により、5名以下になる場合は、「1番落とし」等で試合を進めたり、当日会場で合同チームを作ったりして、大会に参加することを認める。ただし、上位チームによる決勝トーナメントには進めないオープン参加とする。
- (3) 選手は必ず背部に今年度用卓球協会指定のゼッケンをつけること。
- (4) 使用球は、40mm ホワイトプラスチックボールとする。本部ではNittakuを準備する。他メーカーのプラスチック球（当日開会式の時点で新球）の持ち込み可。
- (5) 卓球台は最大46台使用予定（最大メイン36台、サブ10台）

9 参加料 1チーム 2,000円

10 表彰 優勝 優勝旗（持ち回り）、賞状、賞品  
準優勝 賞状、賞品 第3位 賞状、賞品（3位決定戦は行わない）

11 申込み **電子メール** [tabletennis\\_matsuyama@yahoo.co.jp](mailto:tabletennis_matsuyama@yahoo.co.jp)  
**砥部中学校 石山 将成 宛**

エクセルで申込書を作成（同封の申込用紙の中にある要素が含まれていれば、多少の形式の相違は問わない）し、電子メールで、エクセルファイルを添付して送信してください。原則として、それ以外の方法では受け付けられません。松山市卓球協会のHPにエクセルデータを載せてありますので、そちらを使ってもかまいません。

**締切日 令和3年11月24日（水）厳守**

不明な点、その他問い合わせは、砥部中学校 石山 将成まで  
学校 TEL：089-962-2008

11 その他 ○組合せの参考にしますので、主な個人戦績をご記入ください。  
（新チームメンバーの令和2、3年度における大会などでの地区予選・県大会出場実績など）

## 12 備考

- (1) 要項が届いていない学校で、参加希望の学校があれば、本文書のコピーをお渡しください。
- (2) できるだけ多くの試合数ができるようにと考えています。予選リーグで敗退した学校については、空いている台を使って交流戦を行おうと考えています。予選リーグ後は何時に帰られても結構です。（新型コロナウイルス感染症等の影響で変更になる可能性があります）
- (3) 選手、監督ともに昼食を持参してください。
- (5) 大会期間中の選手の疾病、負傷などの処置は、各校でお願いいたします。
- (6) 松山卓球協会中学部では、ホームページを活用して情報発信しております。大会等に向けてのコロナ対策、諸連絡等を掲載していくこともありますので、ぜひご覧ください。

松山卓球協会HP <http://matsuyama-pingpong.com/>

## コロナウイルス感染防止のための対応について

松山オープン中学生団体卓球大会を開催するに当たり、協会として新型コロナウイルスの感染防止に努めていきます。顧問の先生方は以下のことをよくお読みいただき、生徒への指導もお願いできたらと思います。

- ・ 大会に関して、参加者は自己責任による参加とする。
- ・ 次に該当する場合は大会への参加を見合わせる。
  - ◇ 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - ◇ 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合
  - ◇ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・ **無観客とする。選手・監督・引率教員・役員以外、入場不可（保護者入場不可）**
- ・ 役員・顧問は常時マスクを着用する。選手は試合中を除き、マスクを着用する。
- ・ こまめな手洗い・アルコール消毒を行う。
- ・ 他の参加者やスタッフ等との距離を確保し、3密を避ける。観客席での生徒の座り方について、他の生徒と密集しないようにご指導お願いします。
- ・ 入場は **7:30～7:50 中予地区、7:50～8:00 東予地区、8:00～8:10 南予地区** で分散しての入場とする。
- ・ 観客席からの応援については、本大会は禁止とする。
- ・ 体育館ロッカーの使用は禁止する。
- ・ お金は当日の朝集金。その際、**小銭がない状態で、お釣りがないようにお願いします。**
- ・ ボールはこまめにクリーナーで消毒する。
- ・ 開会式前の練習時間は設けず、試合直前の練習に限る。
- ・ 選手間や選手と審判の握手は行わない。またラケット交換は行わず、自身のラケットを相手に見せる形で対応する。
- ・ 大会終了後2週間以内にコロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。